



いっ 巖のしらかし

《白檀中学校だより 第8号》

令和6年 10月1日発行

文責:校長 西村 拓司



ホームページ

文化祭を終えて ～「キセキは起こるものじゃなくて、起こすもの、それがキセキ」～

去る9月13日(金)に、全校文化祭がありました。文化祭を終えて、私の率直な気持ちを一言で言うとしたら、「キセキの時間を本当にありがとう！」です。発表を終えて、心温まる幸せな気持ちが胸いっぱいひろがりました。また、「白中生やるな～！」という感心の気持ちもいっぱいです。

短期間での準備で、かつ残暑も厳しい中での発表で大変だったかと思いますが、本当に素晴らしい発表だったと思います。笑いあり、涙ありで、本当に楽しませてもらいました。

さて、「キセキ」という言葉は文化祭のテーマというわけではなかったのですが、いろんなところで使われていました。ちなみに「キセキ」について、調べてみると・・・

「キセキ(奇跡)」・・・理屈で説明できない不思議な現象

私は、この「奇跡」を、人と人との出会いの「奇跡」として感じました。縁があって、この瞬間に今の仲間と出会い心がつながったこと。一期一会という言葉もありますが、これは、まさしく「奇跡」かと思います。

「キセキ(軌跡)」・・・移り変わってきた道筋、車の通った跡、点の集まりが作った図形

私は、この「軌跡」を、みなさんの成長の「軌跡」と捉えました。1年生は入学してから今日までの「軌跡」、2、3年生は、今までの中学校生活の2年間、3年間の思い出と成長の「軌跡」です。

そんな「キセキ」を感じさせてくれた白中生の文化祭の様子を、簡単に紹介します。

【吹奏楽部】

- ① 『うつくしの島』
- ② 『世界はあなたに笑いかけている』
- ③ 『名探偵コナンのテーマ』
- ④ 『キセキ』

「ひとりではかなえられない夢がある！」みんながそんな気持ちで心に響く音楽を目指してくれたと思います。今年も夏の奈良県吹奏楽コンクールで《金賞》をつかみ取っただけの気持ちを演奏から感じました。それぞれのパートの音を大切に、ナイス！チームワーク！でいい演奏だったと思います。心に響く音楽をありがとう！



【1年生】『吉野山のキセキ』

春の吉野山校外学習でのエピソードを、各班が劇にして発表してくれました。

「そんな出来事があったんだね～」と、リアルに感じることができ、体験と感動を共有できて良かったです。最後に、1年生全員で歌った Greeen の「キセキ」も、

とても感動しました。「なかまって本当にいいなあ」「友達って本当にいいなあ」と思わせてくれるいい発表でした。これからも温かく思いやりのある学年集団を築いていってくださいね。



【2年生】『Dance ! Plastic bottle ! Camera ! (ダンスと奇跡の動画)』

2年生は、「ハッピーボーイズ」の楽しいコントから始まり、「ばっかいい日常！」というタイトルで、それぞれの班が撮影したVTRの上映がありました。

アイデアがとてもユニークで、ビートを効かせたシーンがテンポよく、斬新さがありました。ペットボトルをモチーフにしたさりげない日常のシーンは、起こりえないような奇跡の瞬間の連続でしたが、それを起こすだけのムーブメントを、2年生のみなさんは、気持ちとして感じさせてくれました。ダンスもとてもカッコ良かったです。また、新たな奇跡を、この白檀中学校に起こしてくれることを期待しています。



【3年1組】劇『ゆかいなトトロと仲良し姉妹』

【3年2組】劇『桃太郎』

3年生は、どちらのクラスも、シナリオのユニークさがあり、演技力もあって、おなかを抱えて笑えるくらいおもしろかったです。さすがキャリアを積んだ3年生の演技とアイデアでした。また、おもしろさだけでなく、劇の中に大切なテーマを盛り込んでおり、1組は「なかまで助け合うことの大切さ」を、2組は、「友情という名のたからもの」を発見したことを、物語のオチにしていました。劇を通して、気づきを与えてくれる素晴らしい内容に仕上がったと思います。カーテンコールでは、思わず涙がこみ上げてきました。一人ひとりから達成感が溢れ、笑顔がとても輝いていました。

これからも、卒業まで、クラスで、学年で、温かく素晴らしい友情を共に育てていってくださいね。



【3年1組】劇『ゆかいなトトロと仲良し姉妹』



【3年2組】劇『桃太郎』

【展示発表】

- 人権ポスター ○国語科作品 ○音楽科作品
- 理科自由研究 ○美術科作品
- 1年校外学習 ○2年校外学習 ○3年修学旅行

展示発表でもたくさんの力作があり、感動をもらいました。各学年の校外学習・修学旅行での新聞等は、本当に協力してまとめられており、1学期の様子を懐かしく思っています。また、各教科で取り組んだ作品も、手書きのアナログ的な良さや味わいがあり、作品を通してみなさんの素直な気持ちを感じとることができました。展示発表は、別の機会に一部をピックアップをして特集させていただきます。

